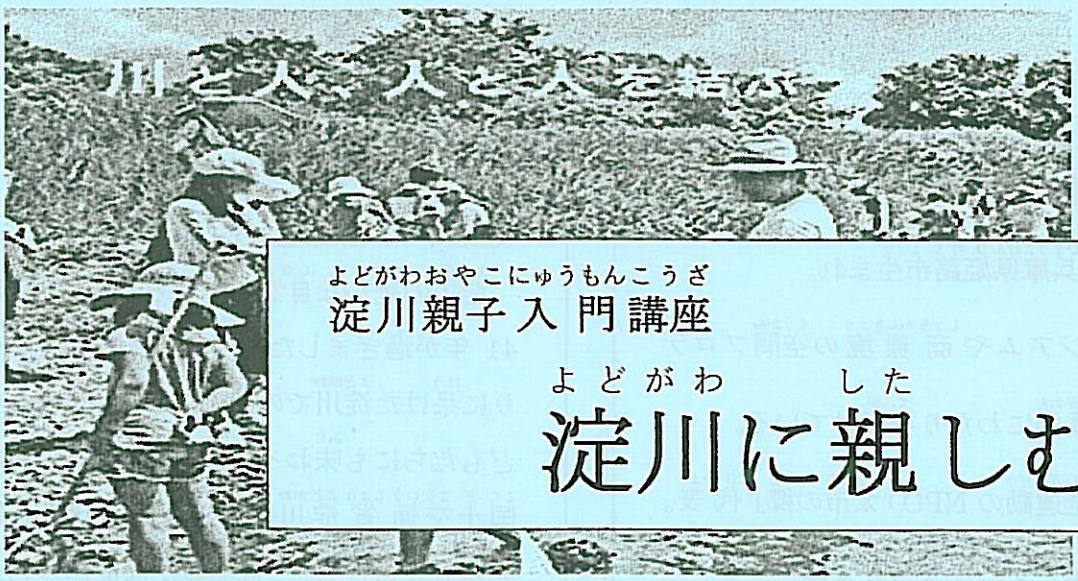


よどがわおやこにゅうもんこうざ
淀川親子入門講座

淀川に親しむ

東淀川区は淀川右岸におよそ7キロメートルも接していますが、わたしたちは淀川のことをどれだけ知っているでしょう？

淀川にもっと親しんでもらうために、河川レンジャーの崎谷久義さんに、淀川の生き物についてお話していただきます。2回目は、淀川環境委員会の河合典彦さんにもお越しいただき、実際に干潟を探検します。なお、2回とも参加できる方に限ります。

第1回　講演会「淀川の生き物」

10月31日(日)　10時～12時

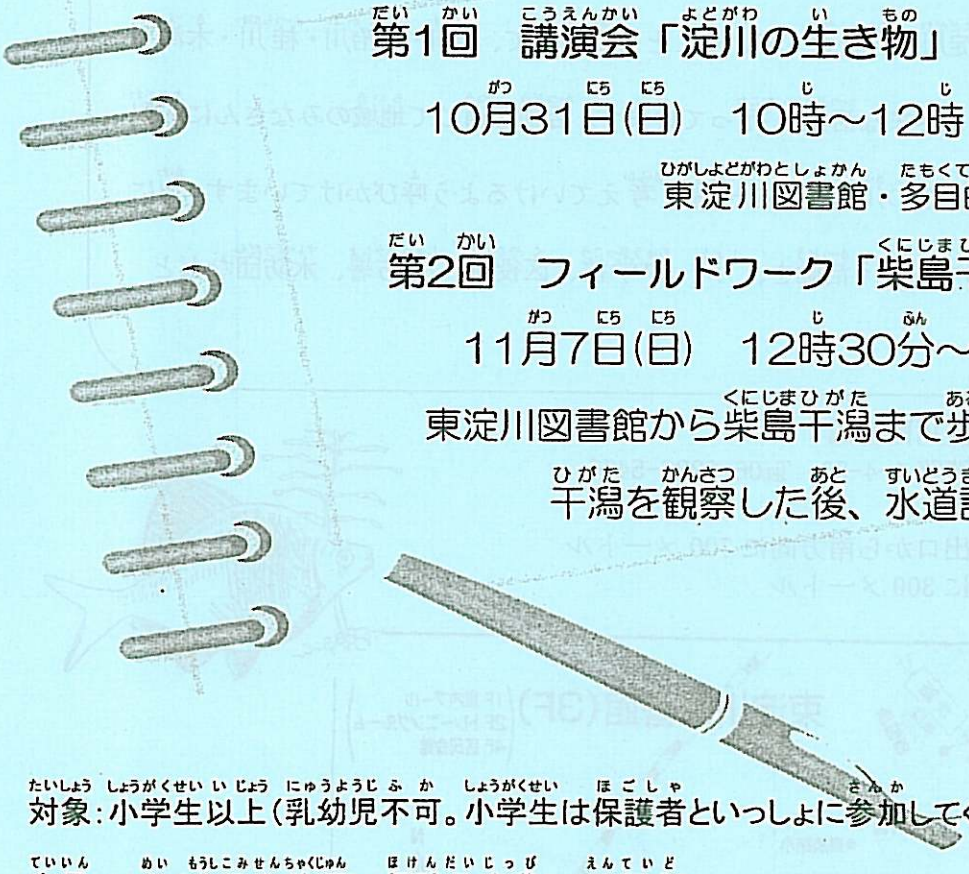
東淀川図書館・多目的室

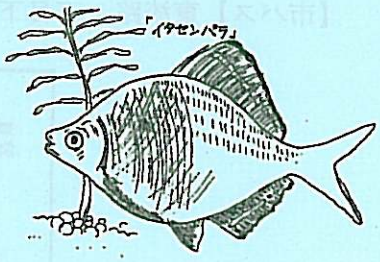
第2回　フィールドワーク「柴島干潟探検」

11月7日(日)　12時30分～14時30分

東淀川図書館から柴島干潟まで歩きます。(約2km)

干潟を観察した後、水道記念館で解散します





対象：小学生以上(乳幼児不可。小学生は保護者といっしょに参加してください)

定員：20名(申込先着順)。保険代実費(30円程度)。

申込：10月15日(金)より、来館もしくは電話で受付。　東淀川図書館　℡06-6323-5476(所在地、地図は裏面)

主催＝大阪市立東淀川図書館、淀川管内河川レンジャー
支援＝国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所　協力＝おお川水辺クラブ

講師紹介

崎谷　久義（さきたに　ひさよし）

1948年　兵庫県姫路市生まれ。

ミュージアムや商環境の空間プロデュースを長年にわたり手掛けている。

里山保全運動のNPO「太市の郷」代表。

「学びの農」インストラクター。

今年度より国土交通省淀川河川事務所管内の河川レンジャーを受託し、活動を開始しました。

河合　典彦（かわい　のりひこ）

1956年　大阪市生まれ。

淀川の豊かな自然に魅せられ、通い続けて41年が過ぎました。少年時代に魚や虫捕りに呆けた淀川での感動体験を、ぜひ今の子どもたちにも味わって欲しい、と願いつつ、国土交通省淀川河川事務所の淀川環境委員会委員として、自然豊かな淀川の再生に取り組んでいます。本業は中学校の理科教員ですが、淀川は理科教材の宝庫として、また、子どもたちの自然教育の場としても非常に大切な存在です。

河川レンジャーとは

住民と行政が一緒になって、淀川を守り育てていくことを目指して、淀川・宇治川・桂川・木津川をフィールドに、川に関するさまざまな活動を行っています。活動を通じて地域のみなさんに淀川のファンになってもらい、これからの川づくりを一緒に考えていけるよう呼びかけています。川に目を向けてもらい、関心をもってもらう活動を、小・中学校、区役所、消防署、水防団などと連携して行っています。

申し込み、お問合せは　大阪市立東淀川図書館
〒533-0023　大阪市東淀川区東淡路1-4-53　℡06-6323-5476

【阪急】京都線・千里線　淡路駅東出口から南方向に700メートル
【市バス】東淡路１丁目下車西方向に300メートル

